

ぱりずむ



所長 渡邊 文雄

所長挨拶



今年4月1日付で、放送大学鳥取学習センターの所長を務めることになりました渡邊文雄と申します。これまでは3年間、客員教授として当センターで活動し、その中でこのセンターが持つ学びの場としての魅力を深く理解してまいりました。所長として半年が経とうとしていますが、今後もこの役割をしっかりと果たし、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

また、私は今年3月まで鳥取大学において、食品学や栄養学を教えておりました。健康を維持するためには、毎日の「食事や栄養」が重要であり、さらに定期的な運動が大切であることを学生に伝えてきました。近年、「人生100年時代」と言われる中で、豊かな人生を送るためには、常に学び続けることが欠かせません。新しい知識やスキルを身につけることで、知的な刺激を保ち続けることができるのはもちろん、自分の興味や関心を追求することも心の充実につながります。また、人生において目標を持つことも大切で、目指す

ものに向かって努力することで、充実感や新たな人とのつながりが生まれ、人生をより豊かにしてくれるでしょう。鳥取学習センターでは、地域の学びの拠点として、皆様が生涯にわたり学び続け、豊かな人生を送れるよう多様な講義やセミナーを提供しています。

現在、鳥取学習センターには、幅広い職業や経験を持つ社会人の学生が多く在籍しており、教職や医療、公務などの分野で働きながら専門知識を深めています。また、定年退職後に学問に取り組み、卒業研究を通して新たな目標を見出す方々も少なくありません。鳥取学習センターでは、このような皆様が学業と仕事を無理なく両立できるよう、柔軟で充実した学習環境を整えています。皆様が有意義で楽しい学びの時間を過ごせるよう、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

最後に、放送大学への入学を検討されている皆様には、鳥取学習センターの提供する豊かな教育プログラムをご紹介します。皆様の夢や目標に向けてお手伝いできればと思っております。どうぞお気軽にご相談ください。皆様と共に学び、共に成長していけることを、教職員一同、心より楽しみにしております。

～目次～

所長挨拶	1	事務室からのお知らせ	11～12
巻頭言	2～3	学友会・同窓会からのお知らせ	12～13
式典開催報告	4	学生揭示版 学生サークル	13
謝辞	5	行事開催報告	14～16
卒業によせて	6	教務スケジュール	17
通信指導・単位認定試験について	7～9	今後のスケジュール	18
面接授業「追加登録」について	9～10		



運動ばかりしていると脳味噌まで筋肉になり、バカになる？

鳥取学習センター客員教員
加藤 敏明

私だけでなく、若いころから運動やスポーツに明け暮れていた人は、標記のような言葉を聞かされてきたのではないのでしょうか？「スポーツ馬鹿」という言葉も似たような意味合いで使われているようにも思います。

生理学的に考えれば、脳細胞が変性して筋細胞に変わることはあり得ませんから、脳味噌が筋肉になることはありません。しかし、運動ばかりしていると脳機能の発達に不利益が生じたり、認知症が早期に発症したりするのでしょうか？自分の頭の働きを振り返るとやや自信を無くしてしまい、心配にもなってきますが・・・。

しかしながら、運動と脳との働きを調べてみると、これがまったくのウソ（偽情報）であることが分かります。ここでは、運動することが如何にヒトの脳の機能維持に重要であるかをお話したいと思います。

1. 運動は神経栄養因子を増加させる！

神経栄養因子とは、神経細胞に細胞の外から有益な働きかけをする水溶性のタンパク質の総称です。そして特に脳細胞に働くのがBDNF（脳由来神経栄養因子）です。運動はその活発な神経活動により脳内のBDNFの発現を促します。

こう言うと、「え～？運動しているときに神経活動が活発になる？数学や英語の勉強ならばそうかもしれないけど、運動中には頭はあんまり使ってないよ！」という声が聞こえてきます。いえいえ、違います。運動中は、いろいろな感覚神経から多量な

情報（筋や腱、視覚、触覚などから）が求心的に脳に集まってきます。それらを運動野を中心にして脳神経で瞬時に的確に処理し、今度は運動神経を使って遠心性な情報を運動器に送ります。それでやっと一つの動作が遂行されますが、その動作はすぐに脳へフィードバックされてパフォーマンスの良し悪しが評価されます。

大谷選手が投手の剛速球を的確に打ってホームランにしたり、誤って空振りになったりしたときの神経活動のすごさは？なんて考えてみてください。コンマ何秒という瞬時にもものすごい情報が行き来して、神経活動はフル回転です。

凡人の私とはパフォーマンスの違いは大きいのですが、神経活動は大差ないと考えられます。皆さんも運動をするということは、そのような膨大な情報を処理する神経活動が活発に行われているのです。そして、運動習慣は、BDNFを増加させて、神経新生やシナプス可塑性などの脳機能の健全化を維持する働きを強めてくれるのです。

2. 筋肉から分泌されるカテプシンは海馬の萎縮を防ぐ！

脳の中心部近くにタツノオトシゴの形をした海馬という組織があります。一時的に記憶を留めたりすることが得意な部分です。これが加齢とともに萎縮していくのが認知症の特にアルツハイマー病の前触れと言ってもいいでしょう。ところが、運動中に筋肉から分泌されるカテプシンとい

う物質は、この海馬の萎縮を防ぎ、ときには増殖さえ促進することが分かってきました。

アルツハイマー病は、脳内に異常タンパクであるアミロイドベータが蓄積していくことで進行していくのですが、運動習慣のある人の脳ではこのアミロイドベータの排泄が促されることも分かってきました。認知症を遅らせる働きにつながります。

3. 肝臓からも Gpld1 が分泌され脳の働きを増強！

また、運動習慣のある高齢者では肝臓から Gpld1 という液性タンパク濃度が高いことも分かってきました。これにより海馬での BDNF 増加や神経の新生などがみられ、記憶機能が向上するそうです。

4. 血流量を増やして栄養を脳に運ぶ！

運動中は心拍数も血圧も上がり、全身の血流量が増大します。脳でも筋肉ほどではありませんが、血流量が増えます。その結果、脳の神経活動のエネルギー源である糖（脳では脂肪は使いません）を十分に運んでくれます。

また、運動することは、余分なエネルギー源（糖や脂肪）を筋で消費して、血液をサラサラにしてくれることは、脳梗塞などの脳血管障害やそれによる脳血管性認知症を予防してくれます。

このように、運動することは、脳にとってとても有益なことが多く（図1）、決してバカになる行為では無いのです。ただし、神経活動が活発に行えるようになった脳をどう利用するかは、また別の問題ですけどね。

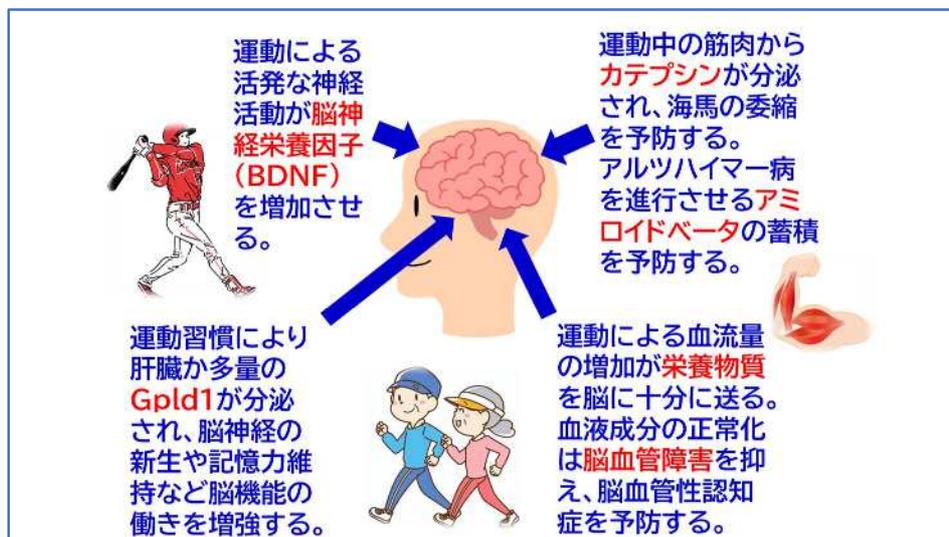


図1 運動が脳機能を健康に保つしくみ



先生のプロフィール

元鳥取大学医学部・准教授。博士（医学）鳥取大学。鳥取県介護予防アドバイザー。鳥取県三朝町出身。東京学芸大学大学院教育学研究科 修士（教育学）。ウォーキング・ジョギング・トレーニングを实践。キャンプやスキーが趣味。



ご卒業おめでとうございます！

10月6日(日)、鳥取学習センターにて「学位記授与式」が開催されました。卒業生9名のうち2名が出席され、渡邊鳥取学習センター所長よりお一人おひとりに学位記と花束が手渡されました。次いで、「鳥取同窓会」会長安田直人氏より祝辞が贈られました。

2024年度1学期 卒業生		(名)
教養学部	心理と教育コース	4
	情報コース	1
	生活と福祉コース	2
	社会と産業コース	2
計		9



お祝いの言葉を述べる渡邊所長



2024年度第1学期卒業生の皆さん



式典に参加された皆さんと共に

ようこそ放送大学へ！

学位記授与式同日の午後、鳥取学習センターにて「入学者の集い」が開催されました。新入学者77名のうち8名が出席されました。式典では、渡邊所長からの歓迎の挨拶、次いで、鳥取学習センター全在生から成る組織「校友会」会長清水道代氏より祝辞が贈られました。



2024年度第2学期入学者の皆さん



謝 辞



心地よい秋風が吹き抜ける季節となりました。本日は、私たち卒業生のためにこのような素晴らしい式典を挙げていただき、誠にありがとうございます。また、ご多用のところご臨席賜りましたご来賓の皆様、並びに渡邊所長様をはじめ教職員の皆様に卒業生一同心より御礼申し上げます。

さて、4年前、私は放送大学の門をたたきました。高校卒業後に様々な事情があったため、大学への進学ができませんでした。その後は仕事、子育てなど日常生活を通して様々な経験を重ねてきましたが、それは私の長い間の心残りでした。子育てもようやく終わりが見えた頃、「経験から得た断片的な知識を体系的に学びたい。」と同時に、大学進学への断ち切れない思いが重なりました。放送大学の多様な学びの中でこそ、自らの課題にアプローチできるのではないかと思い、進学を決心しました。

入学後、講義の中で興味を抱いた一つが『方丈記』と『徒然草』でした。子どもたちが幼い頃、絵本の読み聞かせをした中の多くに、古典の文学作品が取り入れられていることを思い出しました。彼らが目を輝かせながら、古典の世界へ入り込んでいった姿が印象に残っています。そこで、受講にあたって「子どもの心に響く古典文学の魅力とは」という問いをたて、考えるプロセスを大事にしました。古典を取り入れている絵本には、原文がそのまま引用されているものがあります。未知の美しい言葉に触れること、生きる知恵や勇気があること、古典に触れることで子どもたちの心に、いつの日か芽吹く種をまくことなど、子育ての経験と学びによって得られた知識のつながりを実感しました。そして、面接授業における未知の世界へのいざないは、様々な分野で見聞が広がり、その世界に引き込まれていきました。名だたる先生方の

講義は、これまでの研究の歩みや、築かれた研究データを私たちに示していただき、それを共有することができた時間はかけがえのないものでした。研究の奥深さをダイレクトにご教授いただけたことに対面授業のだいご味を感じました。

しかし、順調に進むことばかりではありませんでした。入学したタイミングで、新型コロナウイルスが広がりはじめた影響もあり、面接授業においては受講のタイミングを逃してしまい、気づけば2年半の間全く受講していない状態でした。当時は学ぶペースがなかなかつかめずにいました。また、仕事などとの両立に悩むことも多く、さらに学問の奥深さに触れる度に力不足を痛感する日々でした。しかし、受講するうちに先生方から探究することの魅力を感じとり、課題への探求心も深まったことで、体系的な知識を得る機会が増えていき、それが喜びに変わっていきました。それによって、私の学びは前へ進むことができたのだと思います。4年半での卒業は、自分だけの力で成し遂げたものではありませんでした。多くの方の励ましやお力添えをいただいたおかげで、この日を迎えられたことはとても感慨深いものがあります。心から感謝申し上げます。

最後になりますが、ご指導いただきました先生方、学生生活をサポートしていただいた職員の皆様、励まし見守ってくれた家族、これまで支えてくださった全ての方々に改めて御礼申し上げます。放送大学の益々のご発展と、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、謝辞とさせていただきます。

令和6年10月6日
卒業生代表 橋本 恵美



「放送大学おいしいです！」

令和6年9月心理と教育コース卒業生

小川 弘二

うーん、この田舎で大学教育を受けるチャンスってなあ。夜間大学はないし、専門学校も種類が少ない。この歳で家族を置いて岡山や広島、関西に通うこともできないし。そんな悩みを抱えつつ、思い切って日本大学通信教育部に入学したのは子育ても仕事も多忙を極めている40代でした。案の定3年ほどで挫折。時間もお金も続きませんでした。その後50代になって「放送大学」に入学しました。地味な校名に少々モチベーションが下がる気分を感じつつの高齢者学習です。日本大学で取得した僅かな単位はすべて既修得単位として認めていただき、心理と教育コースで学びました。途中、病気で数年間はほぼ学習ができなかったことや、多忙なために年に数単位しか取得できないようなこともありました。しかし放送大学では、自分のペースで焦らず学んでいける環境が整えられていたことや、全国に配置された学習センターによる充実したサポート体制、一流の講師による学びの機会、自宅学習やオンライン、面接授業という多様な学習方法が用意されていたことは、心にも時間にも財布にも優しい配慮として特筆ものでした。

学習方法としては面接授業が一番楽しく学びやすいと感じました。全国各地のセンターの授業に出向く機会は小旅行のようで特に専門授業の講師からの深い学びや学友との出会いは非常に楽しいものでした（もちろん希望する授業科目の抽選に受かるかどうかの問題はありますが）。また、わく



わくするような授業のタイトルに、これも受けたい、これもと、これでは日本全国を飛び回ることになってしまう、と残念に思うこともたびたびでした。他方、自宅学習では仕事との両立のため、時間がなくて集中学習となるが多かったものです。単位は取れても、もっとじっくり学んでおけばさらに確実に身につくのに、と反省することもしきりで、「計画学習」の大切さを痛感しました。

最近、甥っ子が「おじさん、僕、大学の通信教育で学びたいけど相談に乗ってくれる？」と言ってきました。私のつたない経験を話したあと、「放送大学はオススメだよ！」と伝えたのはもちろんです。都会の名の知れた大学と比べればマイナーで地味な感じは否めませんが、内容は生涯学習を主眼とし、かつ日本の一流の講師陣による知の基盤としての立派な高等教育を受けることができるのです。これは確かに美味しい！

放送大学の今後のさらなる発展を心より祈念いたします。



2024年度第2学期 通信指導・単位認定試験について

通信指導

参照『学生生活の葉』学部 P63～68、大学院 P63～68

原則 Web 通信指導による提出のみとなります。(一部郵送提出科目を除く。)

各科目の提出方法、出題形式は「授業科目案内」をご覧ください。

◇Web による提出

- ・通信指導問題は、システム WAKABA の「授業サポート→授業共有ファイル」で 10 月上旬から確認できます。問題冊子の送付はありません。(Web 提出が困難な方は、下記の所定の手続きを行ってください。本部から通信指導冊子が送付されます。) 自宅等からインターネットを通じて問題を閲覧し解答を提出してください。科目ごとに「択一式」「記述式」「「択一式と記述式」併用式」の形式で出題されます。
- ・制限時間はありますが、1 回目の解答提出が対象となります。
- ・提出前までに「Web 通信指導お試し版」の操作確認をしてください。

※Web による通信指導提出が困難な方は、下記の『Web 通信指導による提出が困難な場合』をご覧ください。

◇郵送による提出

- ・10 月下旬から 11 月上旬に問題冊子が送付されます。同封の返信用封筒を用いて、郵送で解答を提出してください。11 月 7 日までに届かない場合は、大学本部 (☎043-276-5111 (学生サポートセンター)) に連絡してください。
- ・対象科目 (一部郵送提出科目)

学部科目	「市民自治の知識と実践 (‘21)」 「日本政治思想史 (‘21)」 「文学批評への招待 (‘18)」 「日本美術史の近代とその外部 (‘18)」 「空間と政治 (‘22)」
大学院科目	「現実と向き合う政治理論 (‘22)」

◇提出期間

実施方法	試験日程 (郵送試験は提出期間)
Web 提出	2024 年 11 月 7 日 (木) 10:00～11 月 28 日 (木) 17:00
郵送提出	2024 年 11 月 14 日 (木) ～11 月 28 日 (木) <<必着>> 郵送提出科目・Web 通信指導による提出が困難な場合のみ

忘れずに



Web 通信指導による提出が困難な場合 (2024 年度第 2 学期)

参照『学生生活の葉』学部 P65、大学院 P65

Web による通信指導提出が困難な方は、所定の申請により郵送による提出が可能となります。

- ・10 月 1 日時点で単位認定試験の受験場所を学習センターにしていない方は、10 月 31 日 (必着) までに学生生活の葉の巻末 (学部・様式 15、大学院・様式 14) 「単位認定試験受験場所変更願」を提出してください。11 月上旬に問題冊子が送付されます。11 月 14 日までに届かない場合、または、「単位認定試験受験場所変更願」の提出が上記期日に間に合わない場合は、上記の大学本部に連絡してください。
- ・10 月 1 日時点で単位認定試験の受験場所を学習センターにしている方は、上記の申請は必要ありません。10 月下旬から 11 月上旬に問題が送付されます。11 月 7 日までに届かない場合は、上記の大学本部に連絡してください。

単位認定試験

2024年度第2学期単位認定試験は、Web受験方式にて実施します。
(4科目のみ郵送受験方式です。)

◇Web受験方式

- ①放送大学ウェブサイトシステム WAKABA にアクセス

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>

- ②ログインID・パスワードを入力
- ③Web 単位認定試験をクリック

②ログインIDはハイフン（-）無しの学生番号
初期パスワードは西暦生年月日の8桁
初めてログインする場合は、必ずパスワード変更を行ってください。初期パスワードが変更されていない場合ログインすることはできません。注意書きを必ずお読みください。

③Web 単位認定試験
をクリックする

- ・科目ごとに「択一式」・「記述式」・「択一式と記述式」の併用式のいずれかの形式で出題されます。各科目の出題形式は、「授業科目案内」に記載されています。「択一式」はクリック、「記述式」は文字入力により解答し、Webにて提出します。学習センター受験のみ「記述式」は、解答用紙に記入して提出します。
- ・インターネットを通じて、試験期間中、いつでも自宅等から受験することができます。
- ・1科目50分の制限時間があり、各科目1回のみ受験可能です。

◇郵送受験方式

- ・郵送科目は「行政学講説（'24）」「正多面体と素数（'21）」「日本美術史の近代とその外部（'18）」「量子化学（'19）」の4科目のみです。

◇試験期間および実施方法

実施方法	出願形式	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web 試験	択一式科目	2025年1月19日（日）9：00～1月27日（月）17：00
	記述式・併用式科目	2025年1月19日（日）9：00～1月23日（木）24：00
郵送試験	すべての出題形式	2025年1月19日（日）～1月23日（木）《必着》

（詳細は「学生生活の栞」（教養学部 p68-p78、大学院 p68-p77）や大学ウェブサイト「2024年度単位認定試験についてのご案内」（<https://www.ouj.ac.jp/for-students/webshiken/2024/>）もご確認ください。（受験できるのは、履修科目（再試験含む）のうち、通信指導に合格した科目に限ります。）

◇Web 単位認定試験体験版について

- ・Web 単位認定試験システム内に、Web 単位認定試験体験版が公開されています。まだ、体験版の操作を行っていない方は、試験期間までに、受験に使用する予定の端末から、体験版の操作を必ず行ってください。（操作ガイドは、Web 単位認定試験システム内に掲載されています。）

◇自宅等での Web 受験が困難な方へ参照『学生生活の栞』学部 P69～70、大学院 P63～67

- ・自宅でのWeb 受験困難な方は、学生生活の栞の巻末(学部・様式 15、大学院・様式 14)「単位認定試験受験場所変更願」を提出することで、学習センターでの受験が可能となります。

◇単位認定試験通知書（受験票）

- ・試験日の約 1 週間前までに「単位認定試験通知書（受験票）」が送付されます。（12 月中旬にシステム WAKABA「キャンパスライフ→学内連絡」に掲載されています。）1 月 10 日（金）になっても、受験票が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、鳥取学習センター ☎ 0857-37-2351 または、大学本部学生サポートセンター ☎ 043-276-5111 に連絡してください。

「単位認定試験受験に際しての注意事項」が同封されますので、必ず読んでください。

◇体験会について

- ・Web 単位認定試験体験版の操作体験を自宅で行うことが困難な方には、学習センターで操作体験会を開催しますので、ぜひご参加ください。

また、パソコン操作が不安な方にもご参加いただけます。事前にご連絡をお願いします。

鳥取学習センターでの開催予定

1 月 9 日（木） 14：00～16：00

1 月 11 日（土） 14：00～16：00

◇今後のスケジュール

～試験期間まで	◇受験予定の端末から体験版で操作確認
1 月初旬	受験票が大学より届く
1 月上旬	◇郵送受験方式のみ 問題用紙・解答用紙・提出用封筒・提出方法詳細が大学より届く
1/19(日)～1/27(月)	◇単位認定試験期間（実施方法・出題形式により期間が異なります）
2 月下旬	◇成績通知（システム WAKABA「教務情報→履修成績照会」で確認できる） その後、成績通知書が届く

2024 年度第 2 学期 面接授業「追加登録」について

科目登録決定後、空席のある科目については、当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。2024 年第 2 学期から、全ての学習センターで Web から追加登録の事前申請が可能となりました。面接授業ウェブサイト（第 2 学期）の「お知らせ」にて、全国の空席状況が確認できます。

1.空席発表	
10 月 11 日（金）15 時	（確認方法） ■ WAKABA へログイン⇒学内リンクの面接授業（第 2 学期）のページ⇒ お知らせの「空席状況のお知らせ」 ■ 当学習センター掲示版にて掲載



2.事前申請受付	
空席発表～ 10 月 16 日（水）13 時	事前申請受付期間内に、次の A、B のいずれかの方法により申請してください。 A：Google フォームから申請 各学習センターのウェブサイトの「お知らせ」から、Google フォームの URL をクリックして、必要な項目を入力してください。 B：学習センター窓口へ持参 開所時間を確認の上ご来所ください。 なお、巻末の追加登録申請書を郵送することも可能ですが、その場合は 10 月 16 日（水）午前必着です。昨今の郵送事情から配送が遅れることが予想されますので、Google フォームからの申請を強くお勧めします。

<p>当選科目を連絡 10月17日(木)</p>	<p>学習センターからキャンパスメール(学生番号@campus.ouj.ac.jp)へ抽選結果をお知らせします(キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください)。 なお、空席枠以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。</p>
<p>授業料納入 10月24日(木)まで</p>	<p>当選した科目があった方は、下記の必要書類をご準備いただき、面接授業の開設学習センターへ、窓口または郵送(現金書留)にて手続きをしてください。 期日までの納入が困難な場合は、必ず事前に開設学習センターへご相談ください。</p> <p>【窓口】 開設学習センターの開所時間内に、下記書類をご持参ください。 ①学生証 ②所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数)</p> <p>【郵送(現金書留)】 開設学習センターの面接授業担当宛へ、下記書類を郵送してください。 ①追加登録申請書 ②学生証のコピー ③所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数) ④返信用封筒(宛先明記、110円切手貼付)</p> <p>10/25(金)以降に到着したものや、不備のあるものは返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しいたします。</p>

「注意」：当選した科目のキャンセルは できませんのでご注意ください。



3. 先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)	
<p>空席確認 10月17日(木)15時以降</p>	<p>事前申請で満席とならなかった科目については、空席状況をシステム WAKABA で随時確認でき、原則として開講日の7日前※まで先着順で追加登録を受付けます。 システム WAKABA へログイン→教務情報→科目登録申請→空席照会をクリック→希望の科目を検索</p>
<p>申請 10月17日(木)15時～原則として開講日の7日前まで※</p>	<p>先着順に受付けます。</p> <p>【窓口】 開設学習センターの開所時間内に、下記書類をご持参ください。 ・学生証 ・所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数)</p> <p>【郵送(現金書留)】 開設学習センターの面接授業担当宛へ、下記書類を郵送してください。 ①追加登録申請書 ②学生証のコピー ③所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数) ④返信用封筒(宛先明記、110円切手貼付)</p> <p>授業料納入確認後、面接授業科目追加登録決定通知書をお送りいたします。 各科目の追加登録受付期限内に郵便が届かない場合、申請した科目がすでに満席の場合、申請内容に不備がある場合、などは登録できません。 その場合、返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しいたします。</p>

※追加登録受付期限日は、原則として授業開始日の7日前(ライブWeb授業は10日前)ですが、学習センターの閉所日や授業内容によって早めに締め切る場合や、直近まで受付ける科目もあります。

(参考)ライブWeb授業科目の「追加登録」について

ライブWeb授業は、遠方の学習センターが開設する授業を自宅で受講することができ、追加登録を受付けている科目もあります。

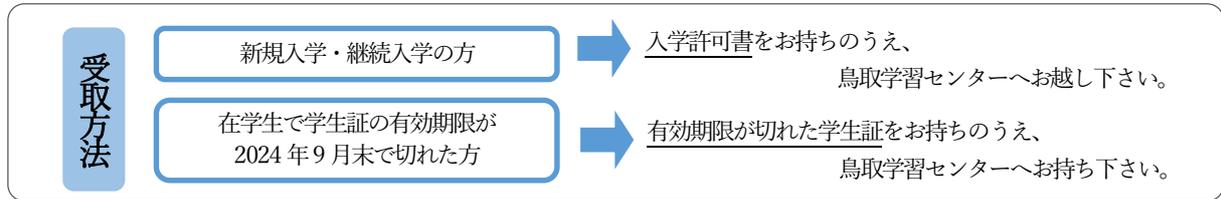
手続き方法は面接授業に準じておりますが、詳細は各学習センターのウェブサイトでご確認ください。

事務室からの知らせ

学生証について

参照『学生生活の葉』学部P18～20、大学院P24～28)

施設のご利用等の際は、学生証が必要です。
学生証は、学習センターで発行しております。新規入学・継続入学の方、
学生証更新の方は、学生証の交付を受けて下さい。



※ 鳥取学習センターへの来所が難しい場合は、郵送で受け取ることもできますので、お申し出下さい。

教務情報システム(システム WAKABA)について

参照『学生生活の葉』学部P22～24,P109～113、大学院P31～33,P104～108

放送大学では皆様の学修をサポートするため、教務情報システム(システム WAKABA)など、インターネットを利用した各種情報システムを提供しています。詳細なマニュアルは、システム WAKABA の『キャンパスライフ』に掲載しておりますので、適宜ご参照ください。**ログイン ID・初期パスワード**は入学許可証に記載されています。

① 放送大学ウェブサイトシステム WAKABA にアクセス

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/> または在学生 (WAKABA) からシステム WAKABA (教務情報システム) をクリック。

② ログイン ID とパスワードを入力し、ログインをクリック。

【パスワード変更のお願い】

初期パスワードは必ず変更してください。情報セキュリティ上安全を確保するため、一定期間が経過するとログインできなくなります。ログインできない場合は、下記の【問い合わせ先】までご連絡ください。

【問い合わせ先】

- 鳥取学習センター (電話: 0857-37-2351)
- 学生サポートセンター (電話: 043-276-5111)
- 教務課教務係 (e-mail: kyomuka@ouj.ac.jp)

システムの利用を再開したい場合やパスワードを忘れてしまった場合も、いずれかまでご連絡ください。



放送大学ウェブサイトについて

放送大学ウェブサイト、鳥取学習センターウェブサイト、システム WAKABA の「学内連絡」では随時学生の皆さまへのお知らせを掲載しておりますので、こまめにご確認ください。

- 放送大学ウェブサイト : <https://www.ouj.ac.jp/>
- 鳥取学習センターウェブサイト : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori/>
- システム WAKABA ログインページ : <https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>

キャンパスメールについて

「キャンパスメール」は、Web ブラウザを利用した電子メールシステムで、学生全員にメールアドレスが割り振られています。大学からは、修学関連の連絡を随時してします。また、学生からは、大学への連絡手段としても利用できます。

メールアドレス:

学生番号ハイフン(-)を除く半角 10 桁@campus.ouj.ac.jp

※キャンパスメールに届いたメールを、携帯メールアドレスなどへ自動転送する設定方法については、システム WAKABA 「キャンパスライフ」→附属施設・情報システムにてご案内しています。

※キャンパスメールは、大学に在籍なくなると使用できなくなり、送受信記録はクリアされます。



「学生生活の葉」と「利用の手引」について

「学生生活の葉」は大学本部より印刷教材等と一緒に郵送されます。この葉には放送大学での学修で重要となる、各授業の受講方法・単位認定試験までの必要手順やスケジュール・住所変更や休学などの各種申請手続きを始め、学習センターの利用方法・教務情報システム(システム WAKABA)・課外活動等についても記載されています。

「利用の手引」は、鳥取学習センターのご利用案内・スケジュールなどを掲載した、学生の皆様のための手帳です。事務室でお配りしております。まだお持ちでない方は、来所の際にお申し出ください。



学習相談について

各分野の専門的な内容や履修科目の選定(卒業研究を含む)に関すること、あるいは基礎学力をアップしたいなど、学修上の様々な問題は客員教員の「学習相談」をご利用ください。相談する客員教員がわからないときは、事務室の「何でも相談窓口」にお申し出ください。また、毎週木曜日と日曜日に所長と談話できる時間帯「オフィスアワー」を設けました。詳細につきましては、鳥取学習センターウェブサイト (<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori/>) の【お知らせ】をご覧ください。または、鳥取学習センターにご連絡ください。(電話:0857-37-2351)

修学支援について

参照『学生生活の葉』学部P28、大学院P40

障がい(肢体、視覚、聴覚、言語など)のある方への合理的配慮について

放送大学では、障がいのある方で学習に支障をきたす恐れがある場合、障がいの特性に応じた「修学上の合理的配慮」より修学支援を行っています。

合理的配慮を希望される方は、大学ウェブサイトをご覧いただくとともに、学習センター事務室にご相談ください。詳細は、放送大学ウェブサイト

(<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/>) をご覧ください。

学割証について

参照『学生生活の葉』学部P122~124、大学院P115~117

全科履修生、修士全科生、博士全科生の方は、自宅から学習センター又は大学本部に通学する場合など(例:面接授業・卒業研究・研究指導など)に「学生旅客運賃割引証(学割証)」を提示することで割引が受けられます。

JR では普通乗車券のほか、往復が同一経路の場合に限り回数券も割引対象です。「学割証」の詳細、発行依頼は学習センターへお問い合わせください。

新入生のための学び方ガイダンス

放送大学の学生になった皆さんに、今後の学習をスムーズに進めるために大切なこと、知っておいていただきたいことを紹介しています。

放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/gakubu/about/guide/>) をご覧ください。

学友会・同窓会からのお知らせ

「学友会・同窓会主催懇親会(忘年会)」

在学生・同窓生であればどなたでもご参加いただけます。楽しく有意義な一時をお楽しみください。

日時	11月23日(土・祝日) 18:30~
会場	Pasta&Bar Rapporti ラッポルティ 鳥取市末広温泉町357Aビル2F
会費	5,000円(飲み放題付き)当日集金
申込先	鳥取学習センター事務室 11月14日(木)締切

☎0857-37-2351 Email newtottori@ouj.ac.jp

第12回「放大まつり」

放送大学鳥取学習センター文化祭「放大まつり」を下記日程で開催します。

詳細は同封のチラシをご覧ください。

日時	11月23日(土・祝日) 10:00~16:00
場所	放送大学鳥取学習センター



学友会主催「自主ゼミ」－誰でも参加できる勉強会－

学友会では、誰でも楽しく気軽に参加できる「自主ゼミ」を開催中です。鳥取学習センター所属学生が対象です。詳細は、同封のチラシをご覧ください。

開催日時 10月23日(水) 14:00～

自主ゼミで、あなたの学びをアウトプットしよう！

会場 放送大学鳥取学習センター 多目的室

聴講のみの参加もOK！

申込先 鳥取学習センター事務局 ☎0857-37-2351 Email newtottori@ouj.ac.jp

同窓会主催「パソコン教室」

誰でもかんたん！！たのしい！！パソコン教室を開催しております。鳥取学習センター所属の学生または同窓会員であれば参加可能です。2024年度は全6回開催予定ですが、第2回までは終了済みです。詳細は、同封のチラシをご覧ください。

開催日時 ③11/10、④12/15、⑤2/16、⑥3/9
日曜日・13:30～16:00

(開催日によって会場が異なります。)

会場 放送大学鳥取学習センター講義室②、⑤、⑥
鳥取市立図書館 多目的ホール③、④

講師 山田 順子 (鳥取同窓会理事)

申込先 鳥取学習センター事務局 ☎0857-37-2351 Email newtottori@ouj.ac.jp

学生掲示板 学生サークル

書に親しむ会～心を落ち着けて「書」に向かうひとときを過ごしてみませんか～

講師 住川 英明 先生
放送大学鳥取学習センター客員教授(日本書道史学、書写書道教育学)

日程 10/16(水)、11/20(水)、12/18(水)

時間 13:30～15:00

場所 鳥取学習センター

鳥取学習センターに学ぶ学生のサークル活動の一環として、初めて筆をもたれる方から経験者まで、共に書に親しむことを通じ、相互の親睦と交流を図ることを目的に開催します。お気軽にご参加ください。



和風サークル「さつき」～着物をより身近に楽しむ会～

日程 10/20(日)、11/17(日)、12/15(日)

時間 13:30～15:00

場所 鳥取学習センター

持ち物 着物、着付けの道具

申込 鳥取学習センター

毎月1回程度活動しています。着物や和装に興味のある方のご参加をお待ちしています。季節ごとに様々なイベントも計画しています。見学大歓迎です♪ 着物や道具をお持ちでない方もお気軽にご参加ください。

熊原先生と楽しく数学を学ぼう！！

科目 数学(学習内容は熊原先生と受講生が相談のうえ決定します) 受講料は無料です！

講師 熊原 啓作 先生
放送大学名誉教授、鳥取大学名誉教授、放送大学教養学部在籍

日程 10/12(土)、10/26(土) 12/14(土)

時間 14:00～15:30

場所 鳥取学習センター

連絡先 ☎0857-37-2351 Email newtottori@ouj.ac.jp

心理学実験を受講したいけれど、統計学が難しうだから受講を躊躇していらっしゃる方も多いのでは・・・まずは、統計学の初歩の初歩を一緒に学びませんか。先生曰く、「難しいと思われがちな数学ですが、段階をふみ一歩ずつ進めば案外わかりやすいことも多いです。一緒に学びましょう。試験は一切ありません。



サークル「ノルディック・ウォーク」

皆様のご参加をいただき健康増進等にお役立ていただいておりますが、講師のご都合により2024年9月末をもってサークルを閉じることになりました。10月に予定のイベントも中止となりました。永らくご指導いただきました「全日本ノルディック・ウォーク連盟公認指導員」山本勝彦さんに感謝申し上げます。また、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



行事開催報告

令和6年度学生研修旅行

～島根県出雲市斐川町「荒神谷史跡公園・博物館」を訪ねて～

広報・教務担当 上野 武彦

今年度の研修旅行は、「荒神谷（こうじんだに）遺跡」を訪問しました。

荒神谷遺跡には、今から40年前の1984年7月、当地域の広域農道整備工事中に発見された弥生時代の青銅器発見現場が保存されています。ここからは、358本の青銅製銅剣が出土、翌年にこれらすべてが国の重要文化財に指定、また、同年に銅鐸6個と銅矛16本が銅剣出土隣接地から出土、1987年に国の史跡に指定、銅鐸・銅矛が国の重要文化財に指定されました。1998年にはすべての出土銅剣、銅鐸、銅矛が一括して国宝に指定されました。これらは、日本列島における稲作伝来期の重要な歴史証拠として、青銅器の出土地を含む約27.5haは遺跡公園として整備され、拠点施設として博物館が設置されています。

9月7日（土）朝9時30分出発時間前には、参加者全員が鳥取駅南口に集合し、参加者（学生・職員）14名を乗せた貸切バスは予定時刻より10分早く出発。車内では、渡邊所長が挨拶し（写真1）、旅がスタートしました。道中、車内で参加者全員が自己紹介や近況報告（写真2）。こういった場が学生間、学生・職員間の交流機会としてとても有効に機能しています。



【写真1:渡邊所長の出発挨拶】



【写真2：車内での自己紹介】



【写真3：レイクビューでの昼食】

山陰道は休日で混雑しているようでしたが、我々を乗せたバスは順調に松江市の宍道湖畔にある昼食会場「ふじな亭・味皆美」に到着。

案内された部屋は宍道湖に面した素晴らしい眺望（写真3）、そこで名物の鯛めしをいただきました。大きなガラス張りの窓から見える素晴らしい宍道湖の景色と美味しい鯛めしに一同大満足でした。

さて、ここから荒神谷史跡公園まで約30分の道のり。バスはどんどん山間へ。駐車場のある場所も山の中。案内板に従って歩いていると、急に眺望が開け、同時に荒神谷博物館と広大な広場が（写真4）。ボランティアガイド案内所を訪れ予約した旨を伝えると、この道20年のベテランのガイド杉谷さんによる案内が始まりました。その解説は、神話や古事記が元となり、神様たちが国造りに奮闘される様子を生き生きと語るもので、録音しておけば良かったと後悔。我々が鳥取から来たこともご存じで、弥生期の青谷上寺地遺跡の話なども交えながら解説していただきました（写真5）。解説によると、そもそもこの大量の青銅器が発掘された谷は「荒神谷」という名称ではなく、隣の谷から取ってきた名前であること（元の地名は簸川郡斐川町神庭字西谷（ひかわぐんひかわちょうかんばあざさいだに））。素人目にはただの石ころ？にしか見えない「一片の須恵器（素焼きの器、人工物）」が発掘調査のきっかけであること。大木が生えていた場所にもかかわらずその



【写真4: 広大な荒神谷史跡公園の一部】 【写真5: 青銅器の発掘現場で説明を聞く】 【写真6: 大量の青銅器が出土した斜面】

根で銅剣類が乱されることなく整然と並んでいたこと。銅剣には刃入れがなされていないこと、銅矛も鋳型の土が内部に詰まったままであるなどの理由から、これらは武器としてではなく祭祀の道具として製作、使用されたこと。大切な祭祀の道具であるのにわずか標高約28mの丘陵の中腹に埋められていたこと(写真6)。さらにその時代の住居跡が近隣からは全く見つからないこと、など奇跡的な、そしてまだ解明されていないたくさんのエピソードが残っているそうです。また、これらが埋められていた理由についても「保管説(埋めて保管)」「隠匿説(埋めて隠した)」「廃棄説(不要になり捨てた)」など諸説あるそうで、古代ロマンに、興味をそそられます。公園内には、古代の農業を現代に蘇らせた農耕地である棚田が整備され、黒米、赤米などの古代米を育て・食べるまでのイベントが企画されていたり、古代ハス(大賀ハス)の池や古代復元住居、体験活動施設などが整備されていたりと広々とした土地が



【写真7: 荒神谷博物館】

公園として多用途に有効活用されていました。

青銅器発掘現場の遺跡公園でガイドさんから解説をうけた後、出土40年記念の特別展「埋める」を開催している荒神谷博物館へ入館(写真7)。腐食したもろい銅剣を取り上げる当時の発掘作業の状況やレプリカの作成状況記録、発掘時のドキュメント映像など興味深い展示がなされていました。出土した銅製品はすべて国宝に指定さ



【写真8: 一片の須恵器】

れていることと保管が大変なため、現在は島根県立古代出雲歴史博物館(島根県大社町)に所蔵されているとのことで、荒神谷博物館には、精巧に作製されたレプリカと、この発掘調査の発端となった「一片の須恵器」(実物)が展示されていました(写真8)。また、青銅器発見当時の広域農道計画路線図には、青銅製品が出土した場所の真上を農道が走る予定になっていたことから、工事によって偶然発見された奇跡を感じずにはられません。

午後3時、予定の行程を終えて貸し切りバスは帰路へ。車内では、隣同士で話をしたり、読書したりするなど思い思いに過ごしながら「おとなの遠足」を満喫。途中、道の駅琴の浦で休憩をし、バスは予定より約30分早く鳥取駅南口に到着しました。

研修旅行を終えて「楽しかった」、「参加してよかった」、「来年も参加したい」といった感想をいただきました。皆さんのおかげで、今年度の研修旅行も事故なく無事に終わりました。来年度の研修旅行は、より多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

学友会主催の親睦会B B Qパーティを開催しました

広報・教務担当 上野 武彦

8月4日、9時30分鳥取駅に集合、若桜鉄道に乗車し若桜駅まで移動。車両は、大型バイク「隼」の若桜鉄道ラッピング列車(写真1)。奇しくもこの日は隼(ハヤブサ)ライダーの聖地である隼駅で隼祭りが開催され、全国から隼(愛車)に乗ったライダーが大集合していました。鳥取駅から若桜駅まで一両編成のディーゼル列車で全駅に停車しながら田畑が広がる郊外の景色を眺めながらのんびりゆったりした50分間の旅。隼ラッピングの車両を写真撮影する方が各駅ホームで大勢見られ、若桜鉄道「隼」車両の人気の高さを目の当たりにしました。



【写真1:「隼」ラッピング列車】

さて、若桜駅からはB B Qでお世話になるヒュッテ白樺さんのマイクロバスで、氷ノ山自然ふれあい館「響きの森」まで移動。

緑豊かな山の中にある建物内には、氷ノ山後山那岐山国定公園に指定され、「日本の秘境 100 選」などに選ばれている「氷ノ山」の自然がジオラマ(写真2・3)などで再現され、



【写真2:「氷ノ山」のブナの森】



原生林が保存されている山には容易に深くまで入ることはできない自然の姿を再現することで山の姿を知ることができるって、凄い発想だと筆者は思いました。展示経路は高低差や双眼鏡の設置もあり工夫されておりまさに実際の山の中を観察しながら歩いている感じでした。

エントランスホールは付近の川に棲む数種類の淡水魚水槽が展示してあり、これもまた興味深いものでした。企画展「棚田展」では、古くから地の利を活用した棚田文化を紹介する展示がなされ、失われた伝統

【写真3:「氷ノ山」の野生動物】行事の復活に取り組む住民の熱意を感じました。

響きの森の展示を堪能した後、B B Q会場であるヒュッテ白樺に移動(写真4)。B B Qは、屋根付き屋外で備長炭の炭火焼きで、食材は地元産の野菜、地元養豚場が経営するお店のソーセージや豚肉、鳥取和牛、地元ジビエ鹿のヒレ肉など、オーナーのこだわりが凝縮。参加者は、若桜町ならではの美味しい食材をいただきました。



【写真5:こだわりの地元産の食材】



【写真4: BBQ会場「ヒュッテ白樺」】

暑夏の日、下界より少し涼しい氷ノ山中腹で渡邊所長ほか職員と学友会の学生の皆さん方とで満腹になり、親睦を一層深めることができました。

★ 教務スケジュール表 ★

10月

11月

1月

3月



10/1

放送授業期間

1/20

冬季学習期間

3/31

放送授業



テキストが届きます



授業を視聴・学習します



通信指導を提出します



引き続き、授業を視聴・学習します



単位認定試験を受験します



通信指導を提出・合格しないと単位認定試験を受験できません。

通信指導提出期間

Web 11/7~11/28

郵送 11/14~11/28

1月
初旬

通信指導添削結果・受験票が届きます

単位認定試験

1/19~1/23

1/19~1/27

郵送による通信指導提出は、郵送提出科目、Web 通信指導による提出が困難な場合に限りです。

試験の実施方法 (Web/郵送) および出題形式 (択一式/記述式/併用式) によって試験期間が異なります。*P8 参照



試験に合格すると、単位を取得できます！



放送授業、オンライン授業、面接授業 (ライブ Web 授業を含む) の科目登録申請手続きです。



10/4

オンライン授業

科目別に 1 月上旬までに課題締切その後、2/28 まで閲覧可能

2/28

オンライン授業

全ての学習をインターネット上で行います。

インターネットで講義視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を提出して学びを進めます。提出期限は科目ごとに決められています。成績評価は、これらの提出等、学習状況で判断しますので、通信指導及び単位認定試験は行いません (一部科目を除く)。

印刷教材はありません。その科目の授業内容をまとめた「講義ノート」、学びの参考となる「資料」はダウンロードすることができます。

がんばるぞ〜



11/1

ライブ Web 授業

1/10

Web 会議システム (Zoom) を利用した授業と、オンライン授業の利点を活かした新たな授業形態です。ご自宅等で PC 等を用いて受講します。決まった日時に授業を行うリアルタイム形式の授業で授業当日は、専用システムにログインし、各回の講義用 zoom へのリンクから仮想の講義室に入室します。このライブ Web 授業科目は、本学の正式な授業科目で、卒業要件上の「面接授業科目またはオンライン授業」の単位として扱われます。授業の取り組みやレポート等の評価の結果、合格した場合には所定の単位が付与されます。

「ライブ Web 授業体験版」は、「オンライン授業体験版」 (<https://online-open.ouj.ac.jp/>) 内に設置されています。

2月下旬 成績通知

次学期に履修する
科目登録申請

■申請先：本部

Web
2/13~2/28

郵送
2/13~2/27

第 1 学期のライブ Web 授業開講科目の詳細は 1 月上旬、「ライブ Web 授業」案内ページと「ライブ Web 授業 (体験版)」に掲載予定です。



Web を利用した科目登録は、放送大学学生専用サイト「システム WAKABA」から申請してね。



面接授業

10/12

面接授業

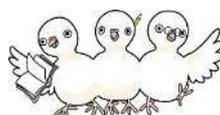
1/26

空席発表・追加登録申請 (ライブ Web 授業も準じます)

申請先：開設学習センター

空席発表：10/11(金)15時
事前申請受付：10/11(金)15時~10/16(水)13時
先着申請受付：(事前申請で満席とならなかった科目)
10/17(木)15時以降

面接授業ウェブサイト (第 2 学期) の「お知らせ」にて、全国の空席状況を確認できます。
*P9 参照



今後のスケジュール

10月		11月		12月	
1	火	1	金 ㊦ 2024年度卒業研究報告書 提出締切	1	日 面接授業
2	水	2	土 面接授業 住川先生セミナー	2	月 閉所日
3	木	3	日 面接授業 文化の日	3	火
4	金	4	月 閉所日	4	水
5	土 大学院全本科生入学試験第1次選考 (修士全本科生・博士後期課程)	5	火	5	木
6	日 2024年度第1学期 学位記授与式 2024年度第2学期 入学者の集い	6	水	6	金
7	月 閉所日 ㊦ 集中科目履修生単位認定試験課題 締切	7	木 通信指導提出開始 (Web~11/28)	7	土 面接授業 アベ先生セミナー
8	火	8	金	8	日 面接授業 木村先生セミナー
9	水	9	土 面接授業	9	月 閉所日
10	木	10	日 面接授業 パソコン教室	10	火
11	金 ㊦ 面接授業空席発表・ 事前申請受付開始	11	月 閉所日	11	水
12	土 数学セミナー	12	火	12	木
13	日 (予備日)大学院全本科生入学試験第1次選考 (修士全本科生・博士後期課程)	13	水	13	金
14	月 閉所日 スポーツの日	14	木 通信指導提出開始 (郵送~11/28大学本 部必着)	14	土 面接授業 数学セミナー
15	火	15	金	15	日 面接授業 和風サークルさつき パソコン教室
16	水 ㊦ 面接授業科目追加登録 事前申請受付終了 書に親しむ	16	土 面接授業	16	月 閉所日
17	木 ㊦ 面接授業科目追加登録 先着受付開始~	17	日 面接授業 和風サークルさつき	17	火
18	金	18	月 閉所日	18	水 ㊦ 修士論文提出締切 書に親しむ
19	土 面接授業	19	火	19	木
20	日 面接授業 和風サークルさつき	20	水 書に親しむ	20	金
21	月 閉所日	21	木	21	土 面接授業
22	火	22	金	22	日 面接授業
23	水	23	土 勤労感謝の日 放大大まつり 「学友会・同窓会主催懇親会」	23	月 閉所日
24	木	24	日 渡邊先生セミナー	24	火
25	金	25	月 閉所日	25	水
26	土 面接授業 数学セミナー 加藤先生セミナー	26	火 ㊦ ㊦ 2025年度第1学期 第1回出願開始 (~2/28)	26	木
27	日 面接授業	27	水	27	金 臨時閉所日
28	月 閉所日	28	木 通信指導提出締切 (Web・郵送)	28	土 臨時閉所日
29	火	29	金	29	日 閉所日
30	水	30	土 面接授業	30	月 閉所日
31	木			31	火 閉所日

㊦…教養学部

㊧…大学院修士課程

㊨…大学院博士課程

㊩…学校図書館司書教諭講習

鳥取学習センターの開所時間

期 間	曜 日	開 所 時 間
通 常 期	火～日	9:30～18:00
単 位 認 定 試 験 期 間	火～日	9:30～18:00
毎 週 月 曜 ・ 祝 日 ・ 年 末 年 始 他	閉 所 日	

※単位認定試験期間中は、入所制限並びに関所時間が変更になります。
ご注意ください。

ぷりずむ 第195号 令和6年10月発行
編集・発行 放送大学 鳥取学習センター



〒680-0845鳥取市富安2-138-4
鳥取市役所駅南庁舎5階
TEL 0857(37)2351
FAX 0857(37)2352
Email newtottori@ouj.ac.jp

web site <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori>

放送大学鳥取学習センター
学生・同窓会員のみなさまへ

誰でもかんたん！！たのしい！！ パソコン教室のご案内

- 第1回 文字入力とWord・Excelの入力
- 第2回 Wordの編集と応用
- 第3回 Excelの編集と応用
- 第4回 PowerPoint
- 第5回 WordとExcelの連動と応用
- 第6回 Excel 関数とデータの活用

2024年度
放送大学鳥取同窓会主催事業



URL: <https://qpveg.hp.peraichi.com/>

受講者募集中

参加費無料
定員各10名

- 第1回 9月29日 (日)
- 第2回 10月13日 (日)
- 第3回 11月10日 (日)
- 第4回 12月15日 (日)
- 第5回 2月16日 (日)
- 第6回 3月9日 (日)

時間：
各回とも13:30~16:00

講師：山田順子
(鳥取同窓会理事)

会場：第1・2・5・6回 放送大学鳥取学習センター講義室
第3・4回 鳥取市立図書館 多目的ホール

- 2024年度は全6回開催予定です。詳細は右上のQRコードを読み取っていただくと確認できます (スマホでもO.K) またはURLよりHPにお入りください。
- 学生又は同窓会員であれば参加可能。同窓会の活動をぜひのぞきに來てください。
- 全6回のうち、都合のつく回だけのご参加もお待ちしています。お気軽にお申込みください。

【持ち物】 ・ノートパソコン (なければ貸出可)
・USB (会場で購入可) ・筆記用具

お申込みは
開催日前日までに

右上のQRコードを読み取り、「パソコン教室に申し込む」
のボタンからお願いします。

または鳥取学習センター事務局 (0857-37-2351) へ

自主ゼミ

—誰でも参加できる勉強会—

対象：鳥取学習センター所属学生

開催日：2024年10月23日(水)14時～

会場：鳥取学習センター 多目的室

渡邊所長の
プレゼンも
あります！

◆学友会では、誰でも楽しく気軽に参加できる“自主ゼミ”を開催中です◆

発表内容：自己紹介，学ぶ動機，オススメ科目，特技，研究テーマなど

発表時間：15分程度（発表内容によって異なります）

発表方法：口頭，ホワイトボード，スライドや資料配布など可能な方法

その他：聴講のみの参加もOK！

自主ゼミで、あなたの学びをアウトプットしよう！

思考の整理

発表スキルの向上

学びの仲間づくり

学習を客観的な視点で捉えます！

自信がつかます！

孤独な学習から脱却します！

放送大学で学んだ、学んでいることを整理して発表することで学習を客観視し、個人学習では気づきにくい課題に自ら気づき、解決策を探る機会になります。

スライドやレジュメなどの資料を作成する能力が身につき、わからないことをその場で解決する機会になります。

学びを共有することにより、教員の指導を受けることや学生が互いの学びをサポートしあえる機会になります。

アウトプットを意識することで、自発的、実践的な履修、理解の定着につながる可能性が高まります。

定期的な発表練習により経験値があがり、発表スキルのレベルアップ、自信に繋がることが期待できます。

仲間ができることで放送大学で学ぶことがもっと楽しくなります。

お申し込み⇒放送大学鳥取学習センター

TEL:0857-37-2351

受付時間：火～金9:30～18:00 土・日：9:30～17:30

第12回

放大まつり

期日：2024年11月23日(土)10時～
会場：鳥取学習センター
主催：放大まつり実行委員会
協力：鳥取同窓会，学友会，事務室

MENU

【午前の部】

10:00 はじめの挨拶 鳥取学習センター所長 渡邊文雄氏

10:10 卒業研究発表 令和5年度卒業生 谷長享子氏

～休憩～

10:40 講演会 「鯖（サバ）を知れば
(60分) もっとおいしくなる！」

講師 鳥取学習センター所長
渡邊文雄氏

～休憩・会場設営～

【昼食】

12:00 パン&飲み物の販売～昼食

【午後の部】

13:30 フリーマーケット，着付け体験会，まなびーカフェ

15:50 おわりの挨拶 放大まつり実行委員長 清水道代氏

書，写真，
貴重な切手，
水彩画など，
多数展示



本日のおすすめ



- 学生らによる作品展示
- 学生による卒業研究発表
- 渡邊所長の講演で、身近なサバを再認識
- パン&ジュースの販売（売り切れごめん）

*画像はイメージです

- “フリーマーケット”は、あなたのお気に入りに出会うチャンス！
- 着物の試着体験でときめきをプラス
- “まなびーカフェ”でコーヒー片手に学ぶ楽しさ、ノウハウを語ります!!（おすすめ科目のテキストもあるよ）



【交通案内】

- JR山陰線:鳥取駅下車、南口 徒歩5分
 - 在来線バス:バスターミナルから徒歩約10分
 - 鳥取空港から:タクシー30分
(東側(新日本海新聞社ビル側)のエレベータをご使用ください)
 - お車でお越しの方は・・・
- 【駐車場】…3階～5階
お帰りの際に駐車券を事務室へお持ちください